

田園調布学園大学大学院

- 1) ディプロマポリシー (学位授与方針)
- 2) カリキュラムポリシー (教育課程編成方針)
- 3) アドミッションポリシー (入学者受入方針)

人間学研究科子ども人間学専攻は、「捨我精進」という本学の建学の精神を基礎として、「保育実践において省察ができる質の高い実践家」を養成することを目的としています。

人間学研究科子ども人間学専攻

1) ディプロマポリシー (学位授与方針)

人間学研究科子ども人間学専攻では、「子どもを人間としてみる」という新しい保育観に立つ「子ども人間学」を基礎にして、人間学的学識に基づく質の高い実践家(省察的実践家)の養成を目指します。本専攻での学びにおいて、上記のような専門性を身に付け、必要な単位を修得し修士論文審査を通った学生に対し学位(修士「子ども人間学」)を授与します。

2) カリキュラムポリシー (教育課程編成方針)

人間学研究科子ども人間学専攻の教育課程は、保育の質・専門性の高度化に取り組むリーダー的人材育成を目指して編成された体系となっています。ディプロマポリシーの実現、つまり人間学的学識に基づいた質の高い「省察的実践家」の養成を目指し、「基礎科目」「基本科目」、そして「専門科目」という三つの区分における学習成果と、「研究指導」が体系的につながるよう構成されています。

基礎科目である「子ども人間学総論」では「子ども人間学」の基礎を養い、5つの基本科目では人間とは何かについて俯瞰的、包括的に探究できる力を養います。「子ども人間学領域」と「関連領域」から構成される専門科目では、子どもを核とした複雑で多層的な保育実践を的確に捉え、その背景や構造を読み解く力を養います。「研究指導」では、学生自身の研究テーマを明確にし、最終的に専門的視点から修士論文を作成するための指導を行います。

3) アドミッションポリシー (入学者受入方針)

- 人間学研究科子ども人間学専攻では、次のような資質や素養を有する者に入学を許可します。
- ・人間学的学識に基づく人間学の基礎を学び、また保育・教育の現場での経験を省察し、大学院での学問的探究に積極的に取り組むことができること。
 - ・子どもへの関心と共感を持ち、その育ちを支える実践や環境づくりに積極的に取り組み、子ども人間学の研究に携わろうという意欲があること。
 - ・幼稚園・認定こども園・保育所・その他の児童福祉施設あるいは地域子ども・子育て支援事業の関連施設における保育・教育の充実に関わろうとし、そのために自らの研究を進めようとする意欲があること。